

令和3年度 第21回東日本高等学校弓道大会実施要項

- 1 主催 東日本高等学校弓道大会実行委員会
関東地域弓道連盟連合会 東北弓道連盟連合会 北海道弓道連盟
- 2 後援 (公財) 全日本弓道連盟 山梨県教育委員会 山梨県高等学校体育連盟 甲府市
- 3 主管 山梨県弓道連盟 山梨県高等学校体育連盟弓道専門部
第21回東日本高等学校弓道大会山梨大会実行委員会
- 4 期日 令和4年3月19日(土)～21日(月)
- 5 会場 小瀬スポーツ公園武道館アリーナ特設弓道場
〒400-0836 山梨県甲府市小瀬町840番地 電話 055-243-3111(代表)
JR甲府駅よりタクシーにて20分程度(約2,000円)
- 6 競技規定 (公財) 全国高等学校体育連盟弓道競技規則ならびに本大会要項による。
- 7 競技内容 種目 近的競技(立射 的中制)
種別 女子の部・男子の部
種類 団体競技(5人制及び3人制)
標的 木枠の直径36cmの霞的を使用する。的紙はビニール製を使用する。
競技場 5人制予選 4射場20人立(的間隔150cm)
決勝トーナメント1回戦・2回戦 4射場20人立(的間隔150cm)
準決勝・決勝 2射場10人立(的間隔150cm)
3人制予選 6射場18人立(的間隔150cm)
決勝トーナメント1回戦・2回戦 4射場12人立(的間隔150cm)
準決勝・決勝 2射場6人立(的間隔150cm)
射距離は28mとする。安土はウレタン製の特設弓道場とする。
- 8 競技日程
3月19日(土)
8:00～ 役員、補助役員入場
8:20～ 選手入場
9:00～15:30 予約練習(近的弓道場2射場14人立)
10:00～15:30 公式練習(2射場14人立)
15:00～ 代表者会議(各都道府県の専門委員長または代表者1名)
16:00～ 矢渡

3月20日(日) 5人制予選・決勝(立射) 男女各44チーム

7:30～ 役員、補助役員入場

7:40～ 選手入場

※入場については、「割り当て時間表」の入館時間を参照。

9:00～ 女子予選(4射場:7分×11立+競射23分=100分)

10:50～ 男子予選(4射場:7分×11立+競射23分=100分)

12:30～ 的場整備

13:00～ 女子決勝トーナメント1回戦(4射場:7分×4立+競射17分=45分)

13:45～ 男子決勝トーナメント1回戦(4射場:7分×4立+競射17分=45分)

14:30～ 女男決勝トーナメント2回戦(4射場:7分×4立+競射12分=40分)

15:10～ 的場整備

15:20～ 女男決勝トーナメント準決勝(4射場:7分×2立+競射6分=20分)

15:40～ 女男決勝トーナメント決勝(2射場:7分×2立+競射6分=20分)

16:00 第1日目競技終了予定

※練習会場の利用について、予選前に1回、決勝トーナメント1回戦前(予選通過校のみ)に1回、練習することができる。詳しくは別紙「割り当て時間表」を参照。

3月21日(月) 3人制予選・決勝 男女各44チーム

7:30～ 役員、補助役員入場

7:40～ 選手入場

※入場については、「割り当て時間表」の入館時間を参照。

9:00～ 女子予選(6射場:6分×8立+競射17分=65分)

10:05～ 男子予選(6射場:6分×8立+競射17分=65分)

11:10～ 的場整備

11:20～ 女子決勝トーナメント1回戦(4射場:6分×4立+競射16分=40分)

12:00～ 男子決勝トーナメント1回戦(4射場:6分×4立+競射16分=40分)

12:40～ 女男決勝トーナメント2回戦(4射場:6分×4立+競射16分=40分)

13:20～ 女男決勝トーナメント準決勝(4射場:6分×2立+競射8分=20分)

13:40～ 女男決勝トーナメント決勝(2射場:6分×2立+競射8分=20分)

14:00 第2日目競技終了予定

※練習会場の利用について、予選前に1回、決勝トーナメント1回戦前(予選通過校のみ)に1回、練習することができる。詳しくは別紙「割り当て時間表」を参照。

9 競技方法

(1) 競技は女子、男子とも次のとおり実施する。

<5人制>

- ① 予選は各自4射、計20射とする。
- ② 予選は的中数上位より16チームを通過とする。
- ③ 決勝トーナメント進出のための同中競射は、各自1射ずつの競射を行う。
- ④ 決勝はトーナメント方式により各自4射、計20射を行う。競技の結果、同中の場合は、各自1射ずつの競射（競射の1本目は替矢を使用する）を行い、勝敗を決定する。

<3人制>

- ① 予選は各自4射、計12射とする。
- ② 予選は的中数上位より16チームを通過とする。
- ③ 決勝トーナメント進出のための同中競射は、各自1射ずつの競射を行う。
- ④ 決勝はトーナメント方式により各自4射、計12射を行う。競技の結果、同中の場合は、各自1射ずつの競射（競射の1本目は替矢を使用する）を行い、勝敗を決定する。

(2) 矢返しは4射終わるごとに行い、1射ごとの矢返しは行わない。

(3) 行射

- ① 行射は5人制・3人制ともに予選・決勝を通じて立射とする。
- ② 弦切れ、その他の事故があったときは審判委員または進行係の指示に従うこと。

(4) 競技時間の制限

- ① 競技時間は、本座における進行係の合図によって始まり最後の射手の最後の弦音で終わる。
- ② 1団体の競射の制限時間を次のとおりとする。
5人立・・・立射7分 3人立・・・立射6分
- ③ 制限時間の30秒前で予鈴、制限時間で本鈴の合図をする。
- ④ 弦切れ、その他の事故が生じてても時間の延長はしない。
- ⑤ 審判委員の指示により競技が停止された時間は制限時間から除外する。
- ⑥ 1射ずつの競射については「弦音打起し」を原則とする。

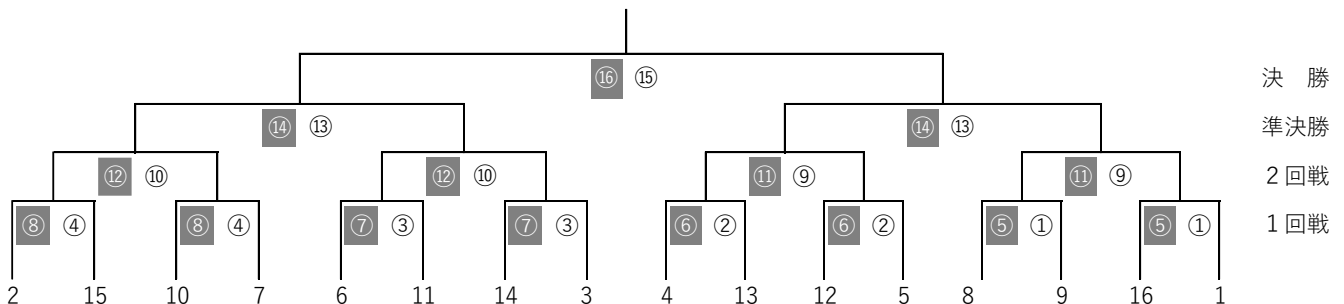
(5) トーナメント組み合わせ

組み合わせは的中数上位チームよりシードとし、同中の場合は立順が早いチームを上位とする。

丸数字は何試合目かを意味し、白丸数字は女・黒丸数字は男を意味する。

檜の右のチームが第1射場・第3射場、左のチームが第2射場・第4射場とする。

<5人制・3人制>上位16トーナメント



(6) 招集

- ① 第3控において選手と監督の確認、ゼッケン及び弓具・服装の点検を行う。
- ② 前項の確認点検を受けておらず、第3控から第2控へ移動する際に不在の選手は「その立」に限り失権とする。そのために団体に欠員が生じて、そのまま行射する。
- ③ 第3控において監督がいない場合は、「その立」に限り失権となる。ただし、当該校の都道府県委員長または代表者会議に認められた代行者がいる場合はその限りでない。

(7) 選手の登録及び選手変更・交代

- ① 選手登録（1団体8名編成とし、監督1名、補欠を含め選手7名とする）
 - ア 5人制：選手5名、補欠2名を登録する。
 - イ 3人制：選手3名、補欠1名を5人制団体メンバー7名から登録する。
- ② 選手登録の変更
 - ア 5人制の登録選手の変更は認めない。
 - イ 3人制の登録選手の変更は、補欠選手の変更の場合のみ認める。その場合も、5人制団体メンバー7名の中からとする。変更申請は、所定の用紙に記入し、1日目の競技終了までに競技委員長に提出すること。
- ③ 選手の交代
 - ア 申請書に記載した登録選手以外の交代は認めない。
 - イ 5人制は、1回の選手交代は2名以内とする。選手の交代は3回まで認める。予選及び決勝トーナメントにおいて、第3控え入場前までに所定の用紙を用いて提出すること。従って、交代のため退場した選手の再出場を認める。
 - ウ 3人制は、1回の選手交代は1名とする。選手の交代は3回まで認める。予選及び決勝トーナメントにおいての交代は、5人制と同様とする。
 - エ 選手交代届は所定の用紙に記入し、監督が提出すること。
 - オ 立順を変更することは認めない。ただし、交代によって結果的に立順が変わることはやむを得ないものとする。

(8) 監督の変更

- ① 監督の変更届は、新監督が届けること。
- ② 監督に不測の事故等が生じた場合は、監督代行届を競技委員長に提出すること。

(9) その他

取矢ができない選手は、所定の用紙で事前に届け出る。

10 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。
- (3) 監督は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。ただし、各都道府県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より設定させた範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。
- (4) 引率・監督者不在の場合は、選手の参加を認めない。

11 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は各都道府県弓道連盟・高等学校体育連盟に加盟している生徒で、各都道府県の予選及び推薦により、本大会の参加資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は平成16年4月2日以降に生まれた高等学校2年生以下とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び各都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 大会参加資格の特例
 - ① 上記（1）及び（2）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会資格を満たすと判断され、各都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。
 - ② 上記（3）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在学し、都道府県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - ① 大会参加を認める条件
 - ア （公財）全国高等学校体育連盟及び各都道府県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、就業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、各都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、東日本大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - ② 大会参加に際して守るべき条件
 - ア 東日本大会開催基準要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

12 参加制限

- (1) 今年度は関東開催のため、関東の各都県は男女各3校以内、北海道・東北の各道県は男女各2校以内で出場することができる。
- (2) 開催県は(1)の他に男女各2校以内で出場することができる。
- (3) 18回大会優勝校・準優勝校(5人制・3人制の男女各4校)は規定以外に参加することができる。
- (4) 各都道県において参加校が規定に満たない場合、各ブロックにおいて補充することができる。
- (5) 各ブロックにおいて参加校を補充できない場合、開催県においてこれを補充できるものとする。

13 表彰

- (1) 5人制は、男女団体各1位～3位を表彰する。
- (2) 3人制は、男女団体各1位～3位を表彰する。
- (3) 5人制・3人制とも、男女団体各1チームに射道優秀賞を与えることができる。

14 参加料

参加料は各都道県委員長がとりまとめ、下記口座に振り込むこと ※2月4日(金)必着

5人制 12,500円 3人制 7,500円

口座番号	山梨中央銀行 竜ヶ丘支店 普通146651 (金融機関コード 0142 店舗コード 514)
名義	山梨県高体連弓道専門部 委員長 中沢友二 (ヤマシケンコウタイレンキョウト ウセンモンブ インチョウナガサ ワユジ)

※振込の際、都道県名を先に入れること。例「ヤマシケン」「ヤマシケンコウタイレン」

15 参加申込

所定の様式により、各都道府県委員長がとりまとめ下記に申し込むこと ※2月4日(金)必着

第21回東日本高等学校弓道大会事務局 中沢友二 宛
Eメール：yuji0811@kai.ed.jp
〒400-0845 山梨県甲府市上今井町300番地 甲府市立甲府商業高等学校
電話：055-241-7511 FAX：055-241-7512

16 宿泊申込

- (1) 宿舎は当実行委員会指定業者の配宿を基本とする。
- (2) 申し込みは別紙宿泊・弁当申込要項を参照し、指定業者に直接申し込むこと。

17 連絡事項

- (1) 予選の立順は、東日本高等学校弓道大会実行委員会において、代理抽選で決定する。
- (2) 19日(土)16:00までに受付を完了すること。
- (3) 19日(土)は競技会場を公式練習会場とする。ただし、大会準備やリハーサルのために中断することがある。また、大会期間中における小瀬スポーツ公園武道館近似的弓道場での練習については、別紙「近似的弓道場での練習について」と「割り当て時間表」を参照すること。
- (4) 表彰式は行わず、順位が決定次第、随時表彰するものとする。
- (5) 新型コロナウイルス感染症感染拡大などの事情により、止む無く大会が中止となった場合、第21回東日本高等学校弓道大会事務局が主催する代替大会(通信大会)を開催することもある。
- (6) ゼッケンは(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則第15条により、各学校で準備する。
- (7) 参加者は健康保険証を持参すること。

- (8) 出場選手は四矢の他に替矢を準備すること。
- (9) 競技の服装(監督・選手)は、(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則第14条による。
- (10) 報道機関における写真撮影及び申請業者による写真撮影及び販売を許可している。また、大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。参加申込書の提出によりこれらの取り扱いに対して了承を得たものとして対応する。
- (11) 次の場合は、下記にメールまたはFAXで連絡すること。(各専門委員長が対応)
- ア 各都道府県予選の都合で、申し込みに間に合わない場合。
 - イ 参加校が各都道府県の出場枠に達しない場合。
 - ウ 上記(イ)の都合で、ブロックで補充を行う場合。

山梨県高等学校体育連盟弓道専門部 委員長 中沢友二 宛

Eメール：yuji0811@kai.ed.jp

〒400-0845 山梨県甲府市上今井町300番地 甲府市立甲府商業高等学校

電話：055-241-7511 FAX：055-241-7512

18 交通案内

自動車

・中央自動車道 甲府南ICから約2km約10分

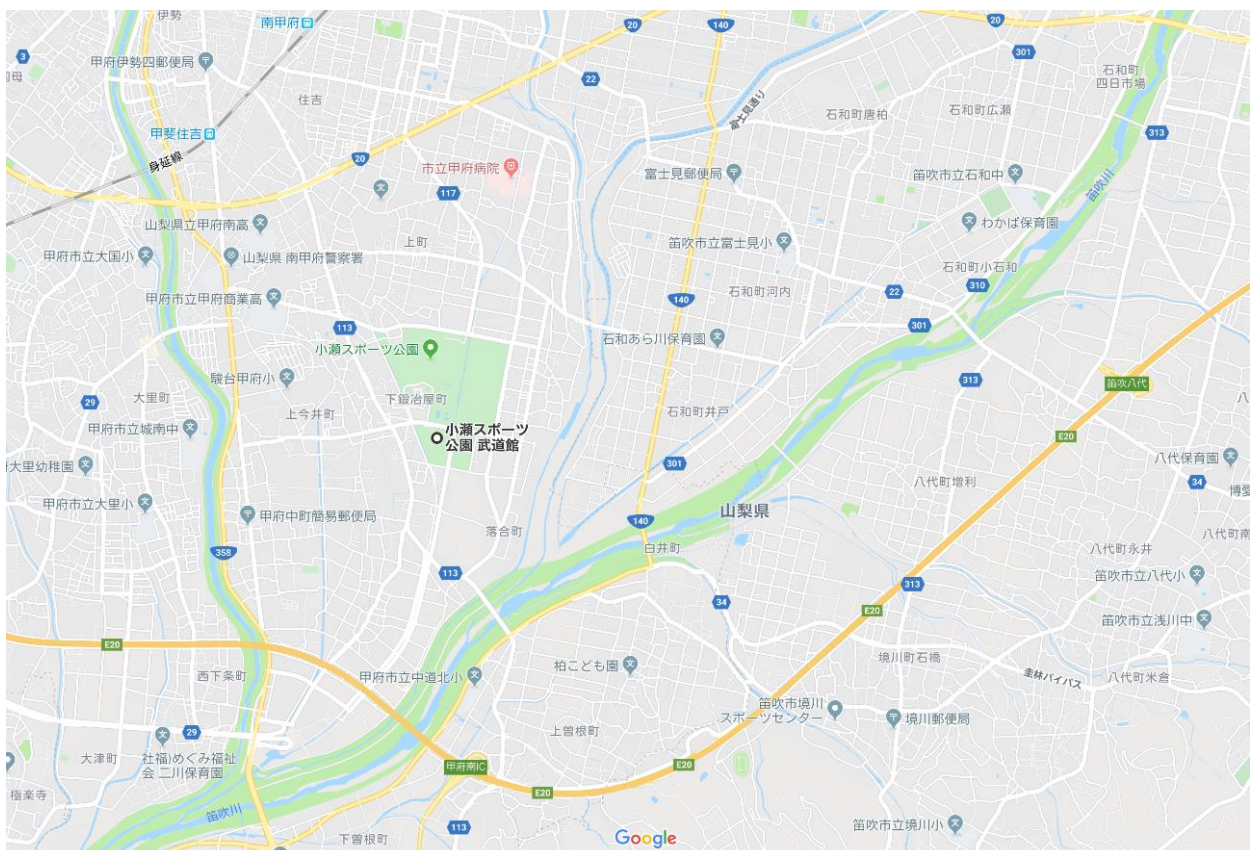
※駐車場は無料です。

電車 JR甲府駅から約6km タクシー約20分

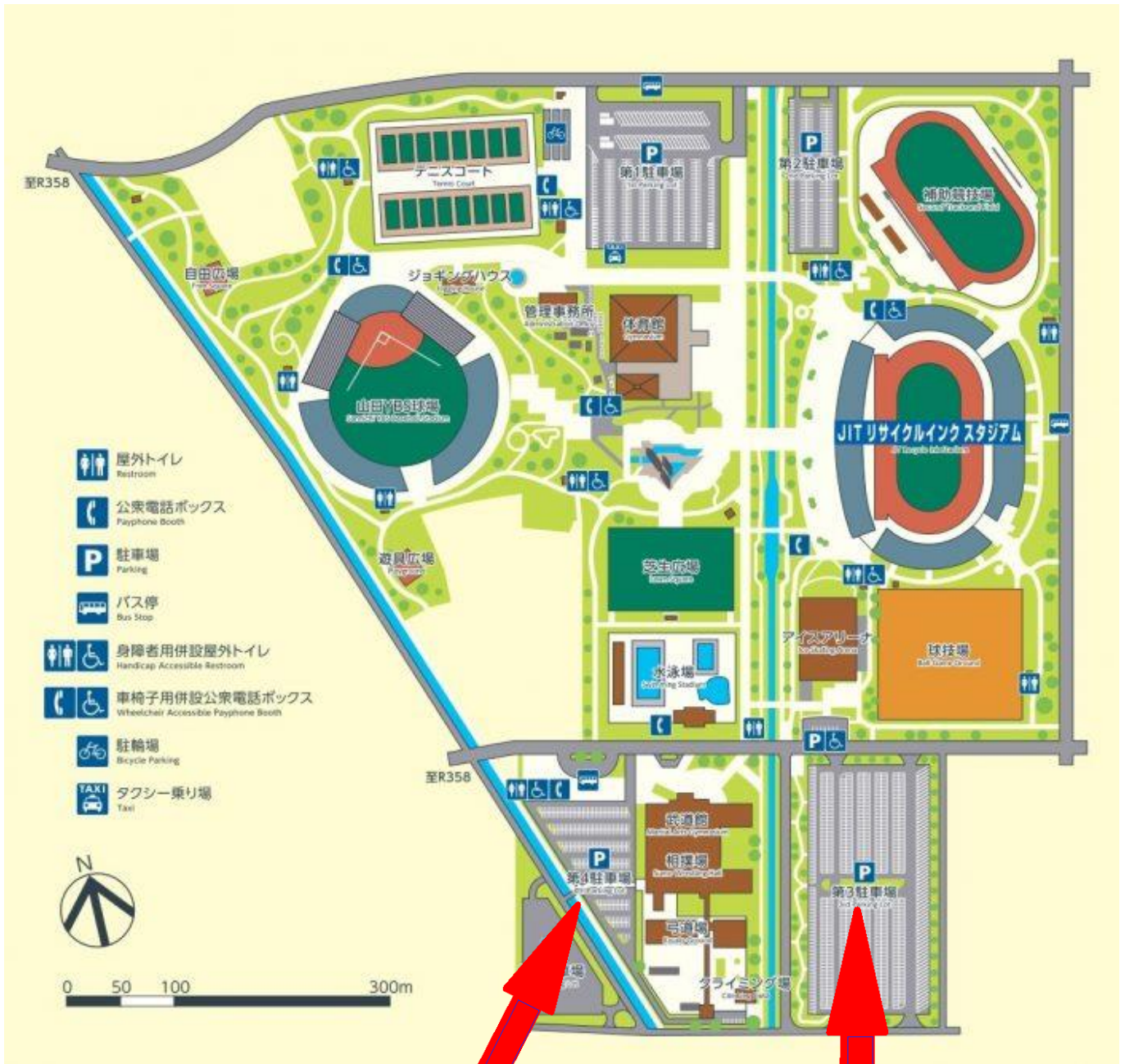
JR南甲府駅(身延線)から徒歩約30分

JR甲斐住吉駅(身延線)から徒歩約30分

案内図



駐車場についてのご案内



小型・普通乗用車は、
弓道場のすぐ横の
P 4 駐車場を利用できます。

大型バス・マイクロバスなどの
中型以上の車輛は、武道館東側
P 3 駐車場をご利用下さい。
弓道場すぐ横の P 4 駐車場には、
送迎のみの進入も含め、進入・駐車禁
止です。